

2026 年 7 月 21 日

各 位

新本店ビルにおける環境配慮型エネルギーの導入について

株式会社 山形銀行(頭取 佐藤 英司)は、脱炭素化への取り組みの一環として、7 月 21 日に営業を開始しました新本店ビルにおいて、環境配慮型エネルギー（再生可能エネルギー由来の電力およびカーボン・オフセット都市ガス）を導入しましたので、お知らせします。

当行が導入した再生可能エネルギー由来の電力は、東北電力株式会社が提供する、山形県企業局水力発電所で発電された電気に特定して供給される CO₂フリーの電力です。

また、カーボン・オフセット都市ガスは、山形ガス株式会社が提供する、天然ガスの生産から燃焼までの過程で発生する CO₂ をカーボン・クレジットでオフセットした、CO₂排出量が実質ゼロのガスです。

これらの脱炭素エネルギーの導入により、新本店の運営に伴う CO₂排出量のうち、年間約 546t の排出削減を実現します。今後も、脱炭素化への取り組みを推進し、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。

記

導入するエネルギーの概要

導入先	新本店ビル（山形市七日町三丁目 1 番 2 号）
CO ₂ 排出削減量（推計値）	1. 再生可能エネルギー電気 : 年間約 537t
	2. カーボン・オフセット都市ガス : 年間約 9t
	合計 : 年間約 546t

以 上

本件に関するお問い合わせ先
経営企画部 広報室
TEL 023-623-1221（代表）
【受付時間】9：00～17：00